

○氏 名 : 奥野 隆一 (PEN-0011)

○専門分野 : Mechanical

○合格年 :

F E 試験 : 2003年春

P E 試験 : 2008年春

○使用した受験参考書 & 問題集

- ① Mechanical Engineering Reference Manual for the PE Exam(参考書)
- ② Practice Problem for the Mechanical Engineering PE Exam(問題集)
- ③ NCEES PE Mechanical Engineering Sample Questions and Solution(問題集)
- ④ Mechanical Engineering Reference Manual for the PE Exam の日本大学出版部  
※ Reference Manual の記載内容を70%ぐらい網羅していて、Reference Manual を読んでいて英語の独特の言回し等で、当方の英語力では意味不明な箇所があり、その時の助けになった。
- ⑤その他大学在籍中に使用した専門書等



## 1. 準備期間と勉強方法

- ・ 2004年秋に渡米し受験するも、勉強不測もあり不合格であった。その時、再受験申請書と共に、出題分野別得点率リストをもらい、不得意の分野を予め把握できていたので、この分野を重点的に(時間を掛けて)勉強した。
- ・ 受験勉強の期間は1年間程度で、平日は会社より帰宅後1時間程度、休日が2～3時間程度勉強するようにした。
- ・ 上記①のReference Manual の全ページのコピーを採り、章毎にホ止め、出張中にも携帯し勉強できるようにした。
- ・ 基本的な勉強は①のReference Manual と②のPractice Problem を中心、日本語の参考書の助けを借りながら行い、受験1ヶ月前から③のSample Questions and Solution を解いた。問題とその解法をノートに記入し、受験当日に持込めるようにした。

## 2. 試験当日持込んだ図書

- ① Mechanical Engineering Reference Manual for the PE Exam(参考書)
  - ② Practice Problem for the Mechanical Engineering PE Exam(問題集)
  - ③ NCEES PE Mechanical Engineering Sample Questions and Solution(問題集)
  - ④ 英和辞書
  - ⑤ その他自作ノート
- ・ ②のAppendix の図表全ページのコピーを貼付けたもの 2分冊
  - ※ 分厚いReference Manual を検索する面倒を省く為
  - ・ ②のIndex の全ページのコピーを貼付けたもの 1分冊

※ 分厚いReference Manual を検索する面倒を省く為

・ 受験勉強中に作成した③の全問題を貼付け、解法を記入したもの 2分冊

※ 受験勉強中と並行して作成したもの。

### 3. 受験の動機

・ 自己のキャリア形成の一環でPE取得を決意した。

・ 一回目の受験は、準備不足もあり不合格となってしまった。同時に渡米に伴う時差の問題、移動手段確保の問題など、色々問題があった。

・ PE 試験自体は、2回不合格となると、3回目の受験の審査時に理由書の提出を要望されたり、色々面倒になるという背景から、再受験にはかなり慎重になっていた。また仕事の方でもプロジェクト主任を担当し、その後の2年間は受験勉強が不可能な状態であった。

・ 仕事が一段落した2007年春に、当年秋より東京でPE 試験が受験できるという報に触れ、再度受験を決意した。

### 4. 受験生へのアドバイス

① 試験結果の通知は、不合格の場合は、出題分野別得点率のリスト(A4 サイズ)を頂ける。さらにA4 版の合格通知(折ったりしてはいけない大事なもの)も同封されてくるので、封筒の大きさを、合否の判断がある程度できると思います。

② 受験勉強は、実際の出題形式の則しヤード・ポンド系 (Reference Manual 等はSI 単位系と併記)で行うべきでしょう。2～3ヶ月程度で慣れてくると思います。

③ 受験勉強を毎日行う習慣付けること。残業、飲み会で帰宅が遅くなっても、1問でも演習問題を解くことを心がけると良いでしょう。

### 5. 受験後の経過

・今まで渡米しない限り不可能であったPE試験が、2007年秋より日本で受験可能となりました。これによりPE取得への門戸が広がるものと思われます。今後は筆者のように、試験合格後に、各自負担による登録を行う受験生が増えるものと思われます。そこで試験合格から登録申請までの、筆者が行った作業を表1に時系列でまとめたので、今後の参考にしてみてください。

表1 試験受験から登録申請提出までの経過

年/月/日	できごと
2008/04/13	PE 試験受験 (東京、芝浦工大豊洲キャンパス)
2008/06/28	・JSPE より、PE 試験結果案内、NCEES 発行の合格証明書、JSPE 主催の合格祝賀会開催案内が届く。 ※前回の不合格時の場合に比べ、封筒のサイズ、ボリュームが明らかに違った。前回は便箋程度。今回は合格証明書同封のためA4 版サイズ
2008/06/29 ～	・JSPEホームページの情報を元にPE 登録のための情報収集開始。 ※オレゴン州のホームページを探しても、適当な内容の情報が見当たらない。

2008/07/03	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSBEELS に、NCEES 主催のPE 試験に合格し、貴州でPE 登録を行いたいの で、手続方法を教えて欲しい旨の質問メールを発送。</li> </ul>
2008/07/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSBEELS より、登録申請書類一式(Instruction)と、直近の締切日(8/19)の 回答メールを受領。</li> </ul>
2008/07/11 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>受領した申請書類、OAR(Oregon Administrative Rules)をよく読みし、申請プ ロセスの理解に努める。</li> <li>受領した登録申請書類一式の中で① Experience details, ② Reference form, ③ Verification detail が欠落していることが判明。</li> <li>再度OSBEELS に、上記 3 種類の用紙を送るようにメールで依頼。</li> </ul>
2008/07/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSBEELS にReference 5 通(内PE 3 名)、Transcript は、前回(2004 年秋) の受験申請時に提出したが、今回も要求されるのかどうかの質問メールを発送。</li> </ul>
2008/07/17	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回は試験用であり、今回とは別扱い。所定の用紙に記入した書類一式を新たに作 成、提出する必要がある旨の回答メールを受領。</li> <li>※Reference 依頼先を真剣に検討</li> <li>※肝心の申請書類不足分は、依然として送られてこない。</li> <li>⇒この件でJSPE に問合せると、最近OSBEELS に登録申請を行ったJSPE 会員北 林氏が入手した申請書類完全版を送ってくれた。(大変たすかった。)</li> </ul>
2008/07/18 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回受験時にはなかった、ABET 評価依頼のための申請書類作成開始。</li> <li>※申請は、ECE,CPEES 等で可能だが、ECE が費用(\$135)、期間(15 日間)共 に安い。</li> <li>※申請書類の作成で不明な点は、ECE、JSPE に問合せながら進める。</li> </ul>
2008/07/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECE へ評価申請書類と大学卒業成績証明書(在籍期間、履修科目内容と単位 が記載)を同封し、航空郵便で発送。⇒07/28 ECE 到着</li> </ul>
2008/08中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>Reference 作成開始。</li> <li>※依頼先が夏休み等で不在のため、実際は盆明けからの依頼となった。</li> <li>JSPE がオレゴン州登録TIPS を作成し、これを受領。</li> <li>※これは大変役に立った。</li> </ul>
2008/09/04	<ul style="list-style-type: none"> <li>NCEES に、Verification 作成依頼。フォームを郵送。⇒09/08 到着</li> </ul>
2008/09/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECE よりABET 評価証明書(1 通OSBEELS 提出用、1 通控え)を受領。</li> <li>※website では、15 日(business days)と書いてあったが、30 日が相場らしい。</li> </ul>
2008/10/01	<ul style="list-style-type: none"> <li>NCEES より、完成したVerification をOSBEELS に発送した旨のメールを受領。</li> <li>※1 部控えを頂けないのか質問したら、ダメとのこと。</li> <li>※NCEES での書類作成に係る費用の請求はない、受験費用に含まれている？</li> </ul>
2008/10/14	<ul style="list-style-type: none"> <li>5 名(内3 名PE)のReference が出揃う。</li> </ul>
2008/10/15	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSBEELS に申請書類一式を発送 ※幸運を祈る…………</li> </ul>

・申請作業で感じたこと

- ① 一番大変な作業は、5名(うち3名PE)のReference を集めること。早め早めの対応が肝心です。
- ② 困ったときのJSPE 頼み。入会しておいて良かった。
- ③ 書類の郵送には、EMS が便利。私書箱(NCEES の場合)への配達もOK。
- ④ メールによる質疑応答が時間的な面で不可欠だが、質問内容ははっきりと、簡潔に。返事がなくとも、根気強く催促し、辛抱強く。

## 5. 最後に

・この度のPE 申請作業では、JSPE 関係者の皆様より、多大なるご支援を頂きました。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

以上